

<日本茶などの飲み物について>

■ 問1 飲み物を飲む理由 (N=199 複数回答)

	緑茶・ほうじ茶	麦茶	ウーロン茶	紅茶	コーヒー
水分補給に最適だから	39.2	62.8	17.6	8.0	6.0
香りが好きだから	45.2	15.6	14.6	39.7	58.3
味が好きだから	60.3	27.6	29.1	43.7	59.8
料理にあうから	34.7	11.6	21.1	3.5	4.5
健康によさそうだから	49.7	21.6	22.6	3.0	6.5
美容によさそうだから	6.5	2.0	6.0	3.0	0.0
その他	3.0	5.5	3.5	4.5	8.0
飲まない	6.5	15.1	25.1	28.1	11.6
無回答	1.0	4.0	10.6	7.5	5.0

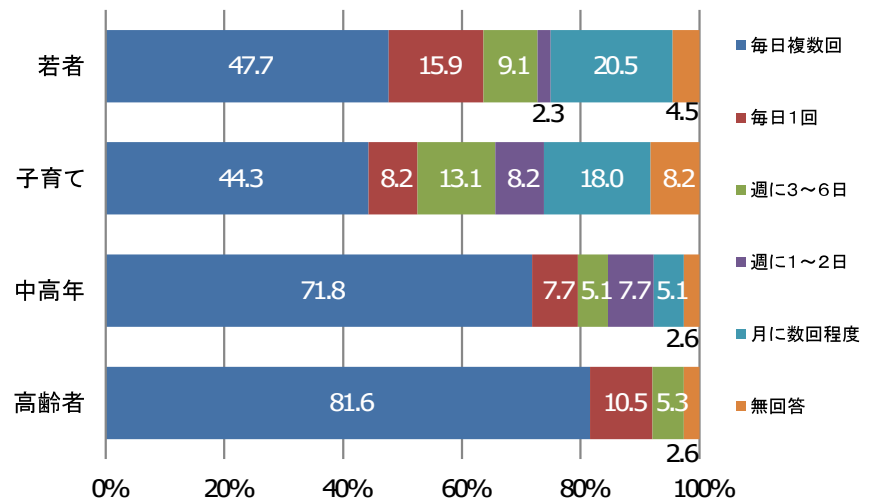
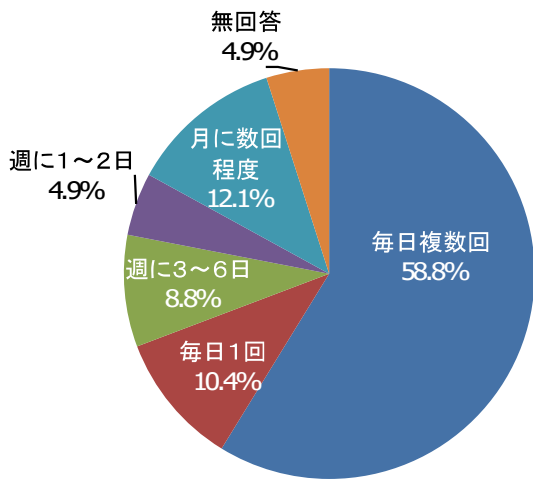
- 飲み物を飲む理由については、緑茶・ほうじ茶は「味が好きだから」が約6割と最も多い回答となっており、他の飲み物においても高い傾向にあります。
- 麦茶は「水分補給に最適だから」が約6割と最も多い回答となっており、他の飲み物に比べても最も多くなっています。
- ウーロン茶は「味が好きだから」が約3割と最も多い回答となっています。
- 紅茶は「味が好きだから」が約4割と最も多い回答となっています。
- コーヒーは「味が好きだから」が最も多い回答となっており、次いで「香りが好きだから」も約6割となっています。

■ 問2 どのような方法(形態)で飲んでいるか (N=195 複数回答) (問1で「緑茶・ほうじ茶」「紅茶」「コーヒー」のいずれかで飲んでいる理由を回答した方)

	緑茶・ほうじ茶	紅茶	コーヒー
急須・ティーポット・コーヒーメーカー	57.9	16.4	30.3
缶・ペットボトル	56.4	25.6	36.9
ティーバッグ	27.2	48.7	7.7
インスタント、粉末茶	13.8	6.2	48.2
その他の方法	2.1	1.5	8.2
普段飲まない	4.6	25.1	11.8
無回答	2.1	6.7	4.1

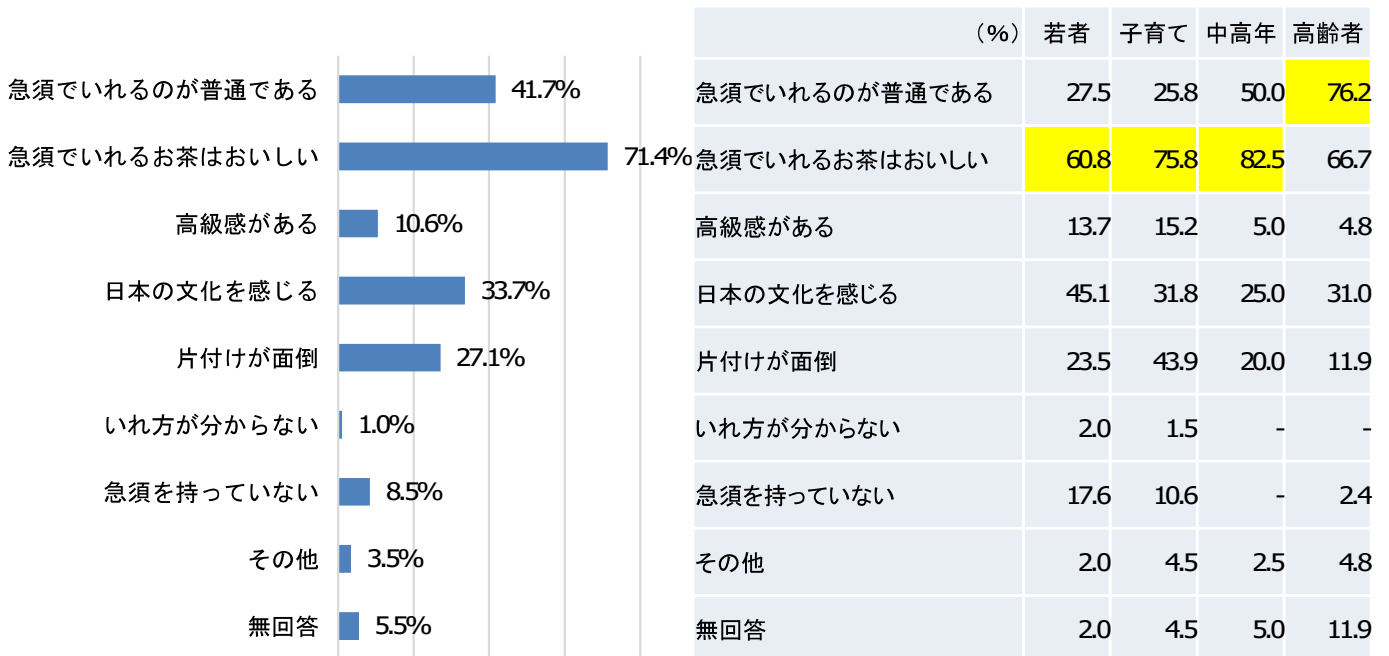
- どのような方法(形態)で飲んでいるかについては、緑茶・ほうじ茶は「急須」が最も多い回答となっており、次いで「缶・ペットボトル」も約6割となっています。
- 紅茶では「ティーバッグ」が、コーヒーでは「インスタント」が、いずれも約5割と最も多い回答となっています。
- いずれの飲み物も、手軽に飲める「缶・ペットボトル」の回答が2番目となっています。

■問3 緑茶・ほうじ茶を飲む頻度 (N=182)
(問2で「緑茶・ほうじ茶」を飲む方法(形態)を回答した方)



- 緑茶・ほうじ茶を飲む頻度については、「毎日複数回」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「毎日複数回」が最も多い回答となっています。

■問4 「急須でいれる緑茶」について感じること (N=199 複数回答)



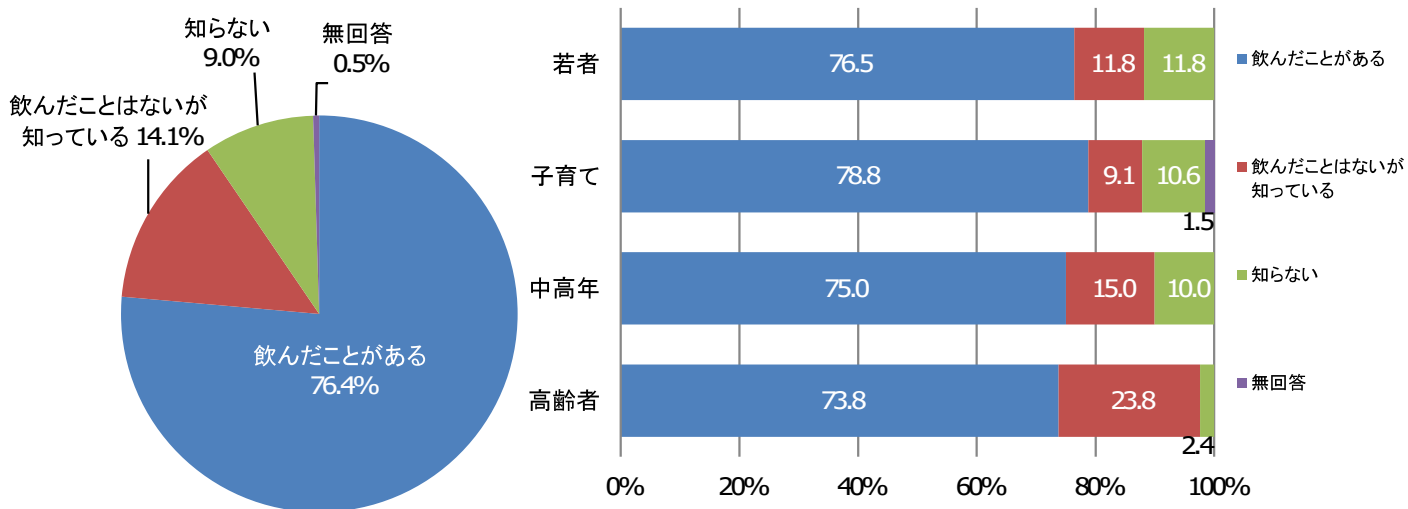
■その他意見

- ・茶葉の量や種類でいれ方を変えて楽しめる
- ・暑い時期は、急須でいれたお茶は飲まない

- 「急須でいれる緑茶」について感じることについては、「急須でいれるお茶はおいしい」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年では「急須でいれるお茶はおいしい」が、高齢者では「急須でいれるのが普通である」が最も多い回答となっています。

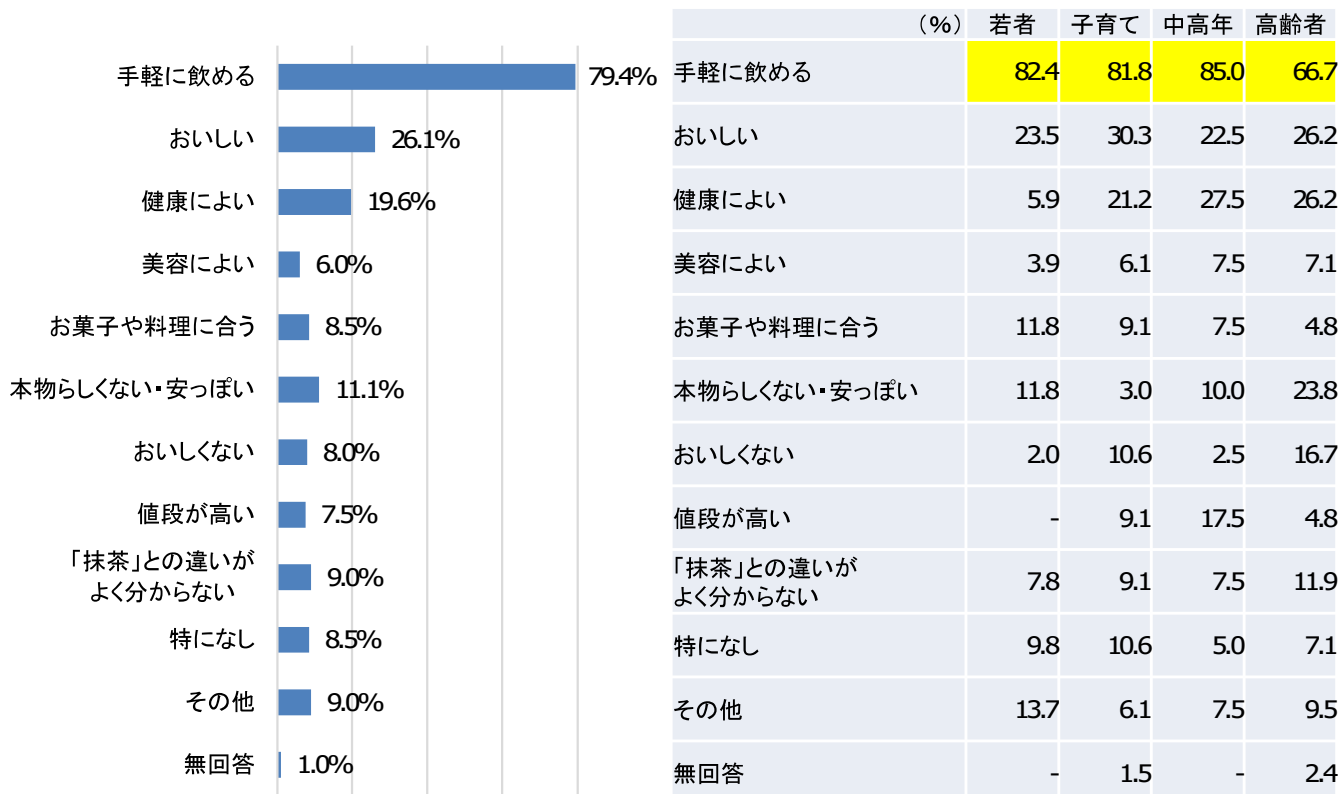
問5 「粉末茶※」の認知度 (N=199)

※粉末茶とは、お湯や水で溶かすだけで作れる緑茶のことで、抹茶とは異なるもの。



- 「粉末茶」の認知度については、「飲んだことがある」「飲んだことはないが知っている」が約9割となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年の約8割、高齢者の約7割が「飲んだことがある」と回答しています。

問6 「粉末茶」について感じること (N=199 複数回答)

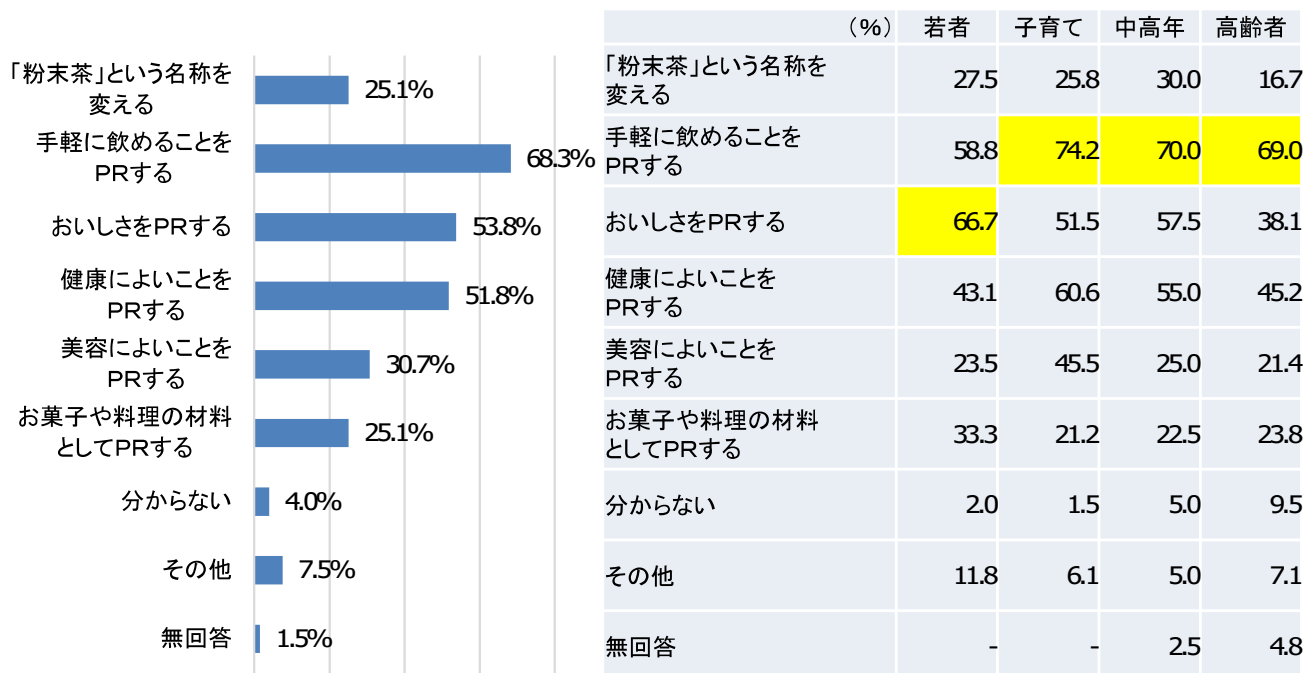


■その他意見

- ・茶殻のごみが出ない
- ・粉っぽい
- ・溶けにくい

- 「粉末茶」について感じることにについては、「手軽に飲める」が約8割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「手軽に飲める」が最も多い回答となっています。

■ 問7 「粉末茶」をより多くの人に知ってもらうための効果的な方法 (N=199 複数回答)



■ その他意見

- ・「粉末茶」そのものを認知してもらおう
- ・試飲キャンペーン
- ・キャッチコピーをつける
- ・溶けやすくする

- 「粉末茶」をより多くの人に知ってもらうための効果的な方法については、「手軽に飲めることをPRする」が約7割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者では「おいしさをPRする」が、子育て・中高年・高齢者では「手軽に飲めることをPRする」が最も多い回答となっています。